

ロータリー・リーダーシップ研究会

The Rotary Leadership Institute(RLI)

RLI 参加者テキスト



RLI
2022~23

RLI 日本支部

カリキュラム委員会

ロータリー・リーダーシップ研究会

The Rotary Leadership Institute (RLI)

RLI 参加者テキスト

目次

日本語版テキスト発刊にあたり RLI日本支部委員長 北 清治	4
日本版カリキュラムについて RLI日本支部カリキュラム委員長 刀根荘兵衛	5
6つのカリキュラム・フレーム	6
RLIカリキュラムの内容	
パートⅠ	7
1. ロータリーにおけるリーダーシップ	10
2. 私のロータリー世界	11
3. 倫理と職業奉仕	16
4. 財団Ⅰ 私たちの財団	19
5. 会員の参加を促す	24
6. 奉仕プロジェクトを創造する	33
パートⅡ	35
1. 戦略計画とクラブの分析	37
2. 会員を勧誘する	53
3. チーム作りとクラブコミュニケーション	58
4. 米山記念奨学事業	64
5. ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕	67
6. 強いクラブを創る	84
パートⅢ	97
1. ロータリーの機会	99
2. 効果的なリーダーシップ戦略	105
3. ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕	108
4. 公共イメージと広報	112
5. 規定審議会・決議審議会	113
6. 変化をもたらす	118
卒後コース	121
卒後コースについて RLI日本支部カリキュラム副委員長 井原 實	122
1. ロータリーの歴史	124
2. ロータリーの理念	142
3. ロータリーの新しい流れ	155
4. クラブを元気にしよう	168

日本語版テキスト編集発刊にあたり

RLI日本支部委員長 北 清治

この度、RLI研修テキスト（2022—23年度）日本語版を再編集して発刊できますことを大変嬉しく思っております。

今回の発刊にあたりまして日本支部カリキュラム委員長刀根莊兵衛さん副委員長本田博己さん副委員長井原實さんのご尽力に深く感謝申し上げます。

コロナ禍オンラインによる長時間の会議を13回に及んで開催され、卒後コースを加え仕上げて頂きましたことに重ねて敬意を表する次第です。

RLIは1992年アメリカ・ニュージャージー州第7510地区において、元RI理事デビット・リンネット氏の発案で始められた草の根による研修組織であります、永年に亘って委員長としてリーダーシップを発揮されてきました。世界の410以上の地区が参加するまでに成長し30年が経過しております。

2020年7月1日より元RI理事マクガバン氏が後任の委員長に就任されております。本部体制も刷新されると共に、カリキュラムに関する方針も変更され、従来のRLI「標準」カリキュラムに、新たな6つの「フレーム」構成が導入されました。そして、各支部は地域や会員のニーズに応じて、柔軟に適応できる独自のカリキュラムを組み立てることも可能となりました。

RLIプログラムはRI理事会によって推奨されておりますと共に、3年ごとに開催される3回の規定審議会でも力強く支持されております。

日本におけるRLIは、2008年6月元RI理事南園義一日本支部委員長の下でスタートしております。2011年7月元RI理事黒田正宏氏に日本支部委員長が引き継がれ、2015年7月から不肖私が日本支部委員長をお引き受けし今日に至っております、日本に導入後14年が経過しております。

現在29地区の参加を得るまでに成長しましたことはRLIの重要性を深く認識して頂いている証と思っております。日本の全地区が参加する多地区合同プログラムとして成長することを願っております。

日本全地区の参加によって、ロータリーへの理解とモチベーションを高め、リーダーシップを涵養することによって、ロータリアンの自主性と卓越した指導力を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育み、一層ロータリーが活性化されることを期待致しております。

特に、地区内におけるファシリテーターやディスカッションリーダー養成の必要性が強く求められております。一日も早くご期待に応えられるよう皆さんと英知を結集して行きたいと思っております。

日本版カリキュラムについて

RLI 日本支部 カリキュラム委員会
2021-2023 年度 委員長 刀根荘兵衛

2021-23 年度カリキュラム委員長を拝命致しております刀根荘兵衛でございます。
至りませんが、引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、1992 年の設立以来、約 30 年間ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) を牽引されてこれられた D.リンネット氏 (7510 地区 PRID ニュージャージー州) が 2020 年 6 月末を以て引退されることになり、2020 年 7 月 1 日より元 RI 理事マクガバン氏が後任の委員長に就任致しました。

これを機に、本部体制が刷新されると共に、カリキュラムに関する方針も変更され、従来の RLI 「標準」カリキュラムに、新たな 6 つの「フレーム」構成が導入されました。

そして、各支部は会員のニーズに応じて、各セッションのモジュールの中からいくつかのモジュールを選んで、独自のカリキュラムを組み立てることも可能となりました。

さらに、「標準」プログラム以外のセッションも自由に追加することが認められ、RLI の大きな枠組みの中で、各支部でかなりの裁量権が与えられるようになりました。

今回日本支部のカリキュラム委員会では、これらの新しい方針に沿って、日本支部のカリキュラムを見直すと共に、下記に示される各パートの位置づけを再確認し、各パートの構成を改定致しました。

パート I	ロータリアンとしての私
パート II	私たちのクラブ
パート III	私のロータリーの旅

また、このパート I からパート III までの一連のコースの学習を通じて、最終的に「ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立を目指す」ことを目標に設問等の全面的なリニューアルを実施致しました。

卒後コースでは、最終目標である「ロータリー観の確立を目指す」中で、改めてコースを振り返り、ロータリーの理解をさらに深めることを目的に、従来のテキストにはなかった日本独自の新たな 4 つのセッションを導入致しました。

さらに、今回のテキスト改訂のもう一つの大きなテーマとして、従来から指摘されていた各セッションの質問内容と翻訳の問題に大胆に着手したことが挙げられます。

従来は、英語版の標準 RLI テキストになるべく忠実にという方針に従い、質問内容も本部テキスト掲載通りに翻訳しておりました。そのため、設問内容が日本のロータリアンにはあまり馴染まない表現がしばしば見受けられました。

そこで今回、RLI のカリキュラムの枠組みを維持しながらも、思い切って設問内容を変更し、日本のロータリアンが議論しやすい内容に改めました。さらに参考資料として、日本支部独自の資料を追加するなど、今まで以上に分かりやすいテキストとなるよう工夫致しました。

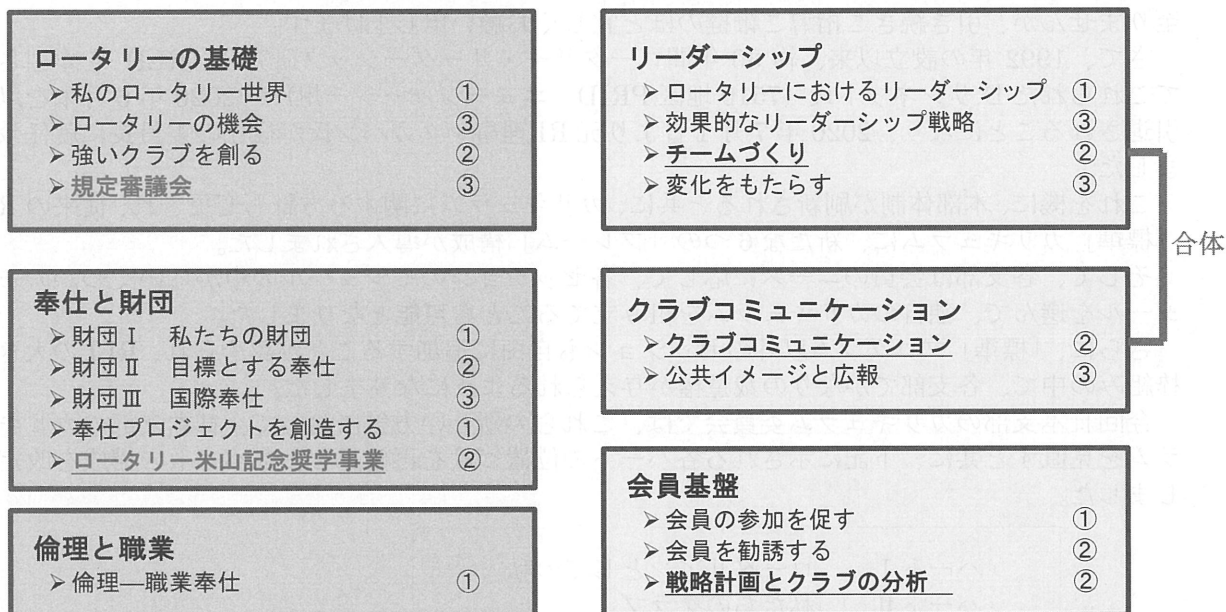
そして、卒後コースでは、パート I からパート III までの中では余り触れられてこなかった歴史や理念の話題、さらには今、ロータリーの最新の流れとなっている重要な話題を取り上げ、参加者の興味や関心を引き出すような内容を提案しております。今まで、卒後コースに取り組んでこられなかった地区におかれましても、是非この機会に、卒後コースにもチャレンジして戴ければと存じます。

まだまだ不十分なところもあろうかとは存じますが、今後、皆様からのご意見を賜りながら、RLI がより効果的な研修ツールとなるよう努力を重ねて参りたいと存じます。

今後とも皆様の変わらぬお力添えをよろしくお願い申し上げます。

6つのカリキュラム・フレーム

標準カリキュラムセッション



注記：日本支部では、規定審議会とロータリー米山記念奨学事業のセッションを追加し、チームづくりとクラブコミュニケーションを合体して、パートⅡの『チーム作りとクラブコミュニケーション』の1つのセッションにまとめました。

各パートの位置付け



パートⅠ ロータリアンとしての私
 パートⅡ 私たちのクラブ
 パートⅢ 私のロータリーの旅
ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立

卒後コース
 改めてロータリーを学び、ロータリーをさらに深める



世界 400 地区以上の共同プロジェクト

2022 - 23

パート I

ロータリー・リーダーシップ研究会

RLI プログラムについて。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)は、世界中の地域支部に組織化された会員のための、草の根による多地区合同リーダーシップ開発プログラムです。RLI プログラムは RI 理事会によって推奨され、また3年ごとに開催される3回の規定審議会で、力強く支持されました。

RLI は、最近クラブに入会した新会員を含めて、将来のクラブ役員候補者やその他のクラブ会員のために、質の良いリーダーシップ開発コースを実施してきました。

RLI の各コースは、リーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調しています。

すべてのコースは、すべて対話型となっています。RLI は、このリーダーシップ研修によってロータリーに対する情熱が湧き、ロータリーにさらに熱心に取り組むことで、会員維持にプラスの影響が出てくるものと信じています。RLI に関する詳細な情報は、ウェブサイトをご覧ください。

(www.rotaryleadershipinstitute.org)

RLI 推奨プログラム

RLI はすべての地域支部に概要と指導者資料を含めて、標準カリキュラムを提供しています。

カリキュラムは数年ごとに改定されます。RLI の拡大により、各支部において、指導者がカリキュラムに適応したり、またカリキュラムの翻訳を行うために各支部が十分な時間的余裕が持てるように、4年ごとに大きな改定が行われます。すべてのカリキュラム資料や翻訳版は RLI ウェブサイトに掲載されています。(www.rlifiles.com)

RLI カリキュラム委員会

RLI では世界の様々な地域でカリキュラム委員会を開催することにしています。現在の計画では各4年間のカリキュラムサイクルの中で、2回はアメリカで開催し、1～2回はアメリカ以外の様々な地域で開催されることになっています。

すべての RLI 支部は、RLI 役員に、支部の意見や提案を提出することができます。世界中で RLI の実践経験が積まれることで、RLI コースの価値は高まります。すべての RLI 支部は、世界のいかなる地域で行われるカリキュラム会議にも、代表を派遣することができます。

2021～2023 年度 カリキュラム委員会

RLI パート I — ロータリアンとしての私

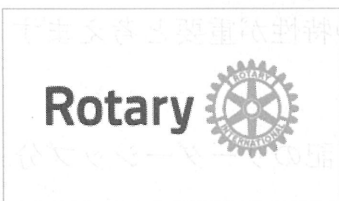
目 次

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) は小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された多地区リーダーシップ開発およびロータリー開発プログラムです。RLI は RI の推奨プログラムですが、公式なプログラムではありません。

私たちの使命： ロータリー・リーダーシップ研究会は草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。その使命は、質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブを強くすることにあります。



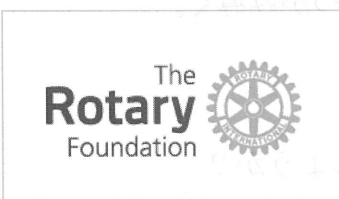
1. ロータリーにおけるリーダーシップ(My Leadership In Rotary) 10
ロータリークラブはリーダーの集まりであり、ロータリアンである私はリーダーです。さあ一緒に、リーダーシップの特徴や組織を動機づける手法やリーダーシップのスタイルを探求しましょう。どうしたら一番うまくリーダーシップを発揮することができるでしょうか？



2. 私のロータリー世界(My Rotary World)……………11
ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。ロータリーの目的や組織構造を正しく理解しましょう。これらのリソースは私を支援してくれるのでしょうか？



3. 倫理 — 職業奉仕(Ethics - Vocational Service)……………16
私は倫理的な人間です。他の人に倫理の大切さを理解し実践してもらいます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。私がロータリアンであることをあなたは理解できるでしょう。



4. 財団 I — 私たちの財団 (Our Foundation)……………19
私は私の住んでいる地域社会や世界で“良い事をしています”。財団に関する基本的な目標やプログラムを学びましょう。私は世界で良い事をする力となるでしょう。



5. 会員の参加を促す(Engaging Members)……………24
私が積極的に参加することでクラブをより強くします。クラブに引き込まれている会員は楽しく過ごし、友人を作り、効果的な奉仕活動を行います。これが私がロータリーに入会した理由です。



6. 奉仕プロジェクトを創造する(Creating Service Projects)…………… 33
私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たすボランティア活動のリーダーで構成される世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。私は奉仕事業を企画、運営し、そして奉仕を促進します。

1 ロータリーにおけるリーダーシップ



ロータリークラブはリーダーの集まりであり、ロータリアンである私はリーダーです。

セッションの目標

- ▶ リーダーシップの特性を探求する。
- ▶ 参加者やクラブメンバーのモチベーションの高め方を議論する。
- ▶ あなた自身のリーダーシップのスタイルを分析する。

セッションの問い

- 1) ビジネスにおけるリーダーシップとロータリーにおけるリーダーシップの違いは为什么呢？ロータリーにおけるリーダーの役割とは何でしょうか？
- 2) あなたが考える良いリーダーの特性は何でしょうか。どの特性が重要と考えますか。
その理由は？
*参加者自身の日頃のリーダーシップの発揮の仕方が、下記のリーダーシップ分類のどれに当てはまるのか考えて下さい。
 - 参加型：ほかの人々に参加してもらおうと努める。
 - 臨機応変型：状況により方法を変える。
 - 取引型：階層（ヒエラルキー）構造と賞罰制度に基づいて導く。
 - 転換型：活力と熱意を分かち合いながら、相手の心をつかみ導く。
 - サーバント型：仕えてもらうより自らが仕える。
- 3) 会員のモチベーションを高めるリーダーの役割とは何でしょうか？
- 4) ロータリークラブにおいて、リーダーシップとフォロワーシップ (followership) はどのように発揮すべきでしょうか？

要約：

良いリーダーシップの必須条件は、思考、計画、準備、新しいことに取り組む意思、過去にとらわれないこと、及びリスクを取る自信です。

2 私のロータリー世界

ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。



セッションの目標

- ロータリーの使命について議論する。
- ロータリーの組織構造について理解する。
- ロータリーの組織は、ロータリアンとしての私をどのように支えているかを考える。

セッションの問い

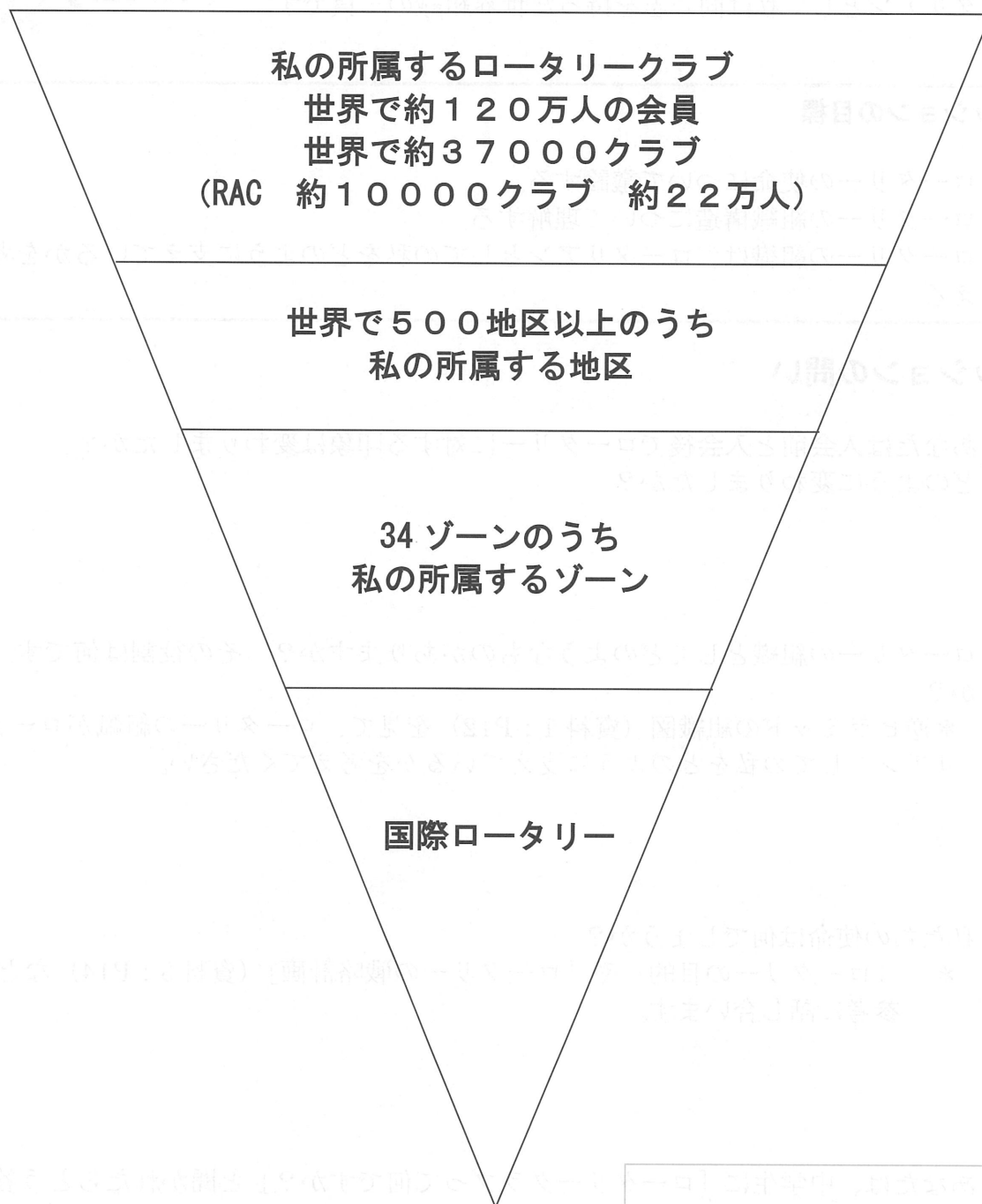
- 1) あなたは入会前と入会后でロータリーに対する印象は変わりましたか？
どのように変わりましたか？

- 2) ロータリーの組織としてどのようなものがありますか？ その役割は何ですか？
* 逆ピラミッドの組織図（資料 1 : P12）を見て、ロータリーの組織がロータリアンとしての私をどのように支えているかを考えてください。

- 3) 私たちの使命は何でしょうか？
* 「ロータリーの目的」や「ロータリーの戦略計画」（資料 3 : P14）などを参考に話し合います。

- 4) あなたは、中学生に「ロータリークラブって何ですか？」と聞かれたらどう答えますか？
* この問いは難問です。ロータリーを知らない人にもわかりやすく、簡潔な表現を考えてもらいます。

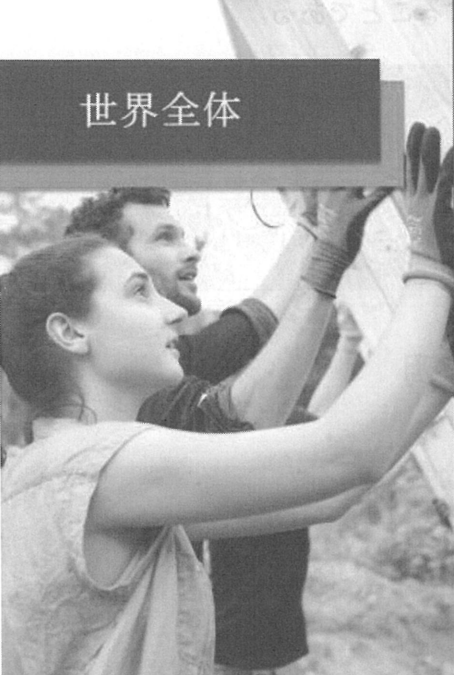
セッション2 資料1：私のロータリー世界



The
Rotary
Foundation



セッション2 資料2：国際ロータリー会員現況
2021年7月1日現在



世界全体

会員数

ロータリアンとローターアクターを
合わせて140万人
46,000のクラブ
世界各地の地域社会で好ましいイ
ンパクトをもたらしています

ロータリー		ローターアクト
1,162,763	会員	220,427
2020年7月1日から12,127人減		2020年7月1日から17,689人増
36,614	クラブ	10,310
2020年7月1日から455クラブ増		2020年7月1日から282人減
24%	女性	52%

2021年7月1日

国際ロータリーの使命

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。



ロータリーのビジョン声明

**私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています**

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きな インパクトをもたらす

- ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な かかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生まれています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



rotary.org/actionplan

3 倫理と職業奉仕



私は倫理（Ethics）を大切にしています。社会の倫理の向上に努めます。

自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。

セッションの目標

- ロータリーの指導原則に含まれる倫理観を学ぶ。
- 私たちが共有できる価値観は何か。
- これらの価値観が、自分自身や自クラブとどのような関わりがあるか。

セッションの問い

- 1) あなたはどのようなことを大切にしてお仕事をされていますか？
*参加者全員に、それぞれの職業観を聞いてみましょう。
- 2) 「ロータリーの目的」（資料1：P17）の第2項に記されている職業上の高い倫理基準や職業の高潔性をどのように考えますか？
- 3) 「四つのテスト」（資料1：P17）は、ロータリーの職業倫理についての声明です。「四つのテスト」はロータリーの職業奉仕をもっとも簡潔に表した言葉だと言われています。あなた自身の職業に、四つのテストをどのように反映されていますか？
- 4) 「職業奉仕のアイデア」（資料2：P18）はRIが推奨する「職業奉仕」の活動事例です。
あなたの「職業奉仕」観は広がり了吗か？

セッション3 資料1: ロータリーの指導原則

<p>ロータリーの目的 (The Object of Rotary)</p> <p>ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：</p> <p>第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；</p> <p>第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；</p> <p>第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；</p> <p>第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。</p> <p>「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。</p> <p>四つのテスト (The Four-Way Test)</p> <p>ロータリーの初期のころから、ロータリアンは彼らが生活の糧としている職業における高い倫理的水準に引き上げることに関心を持ってきました。世界で最も広く印刷され、引用される職業倫理の声明のひとつに四つのテストがあります。それは1932年にロータリアンである、Herbert J Taylor (後のRI 会長) が倒産の危機に直面していた会社を任せられたときに、彼によって起草されたものです。</p> <p>実業生活や専門職生活の中で雇用者が実践すべき、この24の単語からなる四つのテストは、販売や製造、広告業においても、またその他、販売者と顧客との全ての関係において指導書となりました。そして企業の生き残りはこの簡単な哲学に帰するということになりました。四つのテストは1943年ロータリーによって採用され、百以上の言語に翻訳され、色々な形で出版されています。それは次のような四つ質問を尋ねています。</p> <p>言行はこれに照らしてから</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 真実かどうか 2) みんなに公平か 3) 好意と友情を深めるか 4) みんなのためになるかどうか 	<p>五大奉仕 (The five Avenues of Service)</p> <p>ロータリーの奉仕部門は全ロータリークラブの活動の指針となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである 2) 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる 3) 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである 4) 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである 5) 奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。 <p>ロータリアンの行動規範 (Rotarian Code of Conduct)</p> <p>ロータリアンとして、私は以下のように行動する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。 2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。 3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。 4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。 5. ロータリーの会合、行事、活動においてハラスメントのない環境を維持し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないようにする
---	--

セッション3 資料2： 職業奉仕のアイデア

1. 職場における高い倫理基準を促進する

- a. 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する
- b. 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する
- c. 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する

2. 職業分類の原則

- a. あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする
- b. 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブ・プロジェクトを開始する最初の段階で、職業分類の話をする
- c. 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
- d. 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる
- e. 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する

3. 高い倫理基準へのロータリーの公約を推進する

- a. 地域社会で目立つ広告掲示板に四つのテストを掲示する
- b. 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする
- c. あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで、“有言実行”を実践する
- d. 四つのテスト・エッセイコンテストを後援する
- e. 子供たちのための共同“文字ベースの識字率プログラム”を後援する
- f. 倫理について特に強調する RYLA 事業を指導する
- g. 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する

4. 有益な職業の価値を認識し推進する

- a. あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う
- b. あなたの職業に関連するロータリー親睦活動に参加したり、新しく組織したりする
- c. ロータリアンが若者の就職を助けるキャリアデイを後援する
- d. 専門技能の開発を支援する
- e. 事業上の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する
- f. 小規模な起業家のためのセミナーを後援する
- g. 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のための非公式なネットワーク・イベントを開催する
- h. 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能を持たせるための職業相談プログラムを始める

5. あなたの職業におけるボランティア活動をする

- a. 若い会員を個人指導する
- b. あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリープロジェクト・リンクのデータベースを利用する

4 財団 I 私たちの財団



私は私の住んでいる地域社会や世界で“良い事をしています”。

セッションの目標

- ロータリー財団の使命、プログラム、および資金調達について理解する
- ロータリー財団の重要性と価値について議論する
- ロータリアンがロータリー財団 (TRF) へ寄付をする必要性

(TRF: The Rotary Foundation)

※RLI ではこのコースの他にパートⅡ, パートⅢのコースでもロータリー財団を取り上げていますが、ロータリー財団の詳細な研修については、地区ロータリー財団委員会にご相談してください。

セッションの問い

- 1) 財団と聞いて何を連想しますか？
- 2) ロータリー財団は何故創られたのでしょうか。
また、ロータリー財団は、何故必要なのでしょうか。
- 3) ロータリー財団と国際ロータリーの違いは何でしょうか？ (資料 1 : P20)
- 4) ロータリー財団の使命は何でしょうか？ (資料 1 : P20)
- 5) ロータリー財団への寄付には、どのようなものがあるのでしょうか？ (資料 1 : P20)
また、あなたのクラブでは、財団に対する寄付をどのように集めていますか？
- 6) 自分自身の財団寄付額がどのくらいあるか知っていますか？
寄付額をどのように調べることができますか？

セッション4 資料1

国際ロータリーの使命

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである（ロータリー章典 26.010.1）。

MISSION OF ROTARY INTERNATIONAL

We provide service to others, promote integrity, and advance world understanding, goodwill, and peace through our fellowship of business, professional, and community leaders.

ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである（ロータリー財団章典 10.020.）。

The mission of The Rotary Foundation is to enable Rotary members to advance world understanding, goodwill, and peace through the improvement of health, the support of education, and the alleviation of poverty.

TRF 寄付と認証	年次寄付	恒久基金
Every Rotarian Every Year (EREY) 1 年度中に、年次基金へ少なくとも 25 ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が 100 ドルに達しているクラブに贈られます。	年次寄付は、資金受領後、TRF の当座預金口座で、3 年後のプログラムに使われます。	恒久基金は TRF の貯蓄預金です。恒久的な基金です。 （英語の表記が、Permanent から Endowment に変更） 記者注
100%ポール・ハリス・フェロークラブ すべての会員がポール・ハリスフェロー（PHF）になっているクラブ	「財団の友」会員は毎年、年次寄付に累計 100 ドル以上寄付する人が認証されます。	ベネファクターは恒久基金に累計 1000 ドル寄付するか、誓約した人が認証されます。
100%ポール・ハリス・ソサイエティークラブ 1 年度中に会員全員が 1000 ドル以上、年次基金、ポリオプラスあるいは承認された財団の補助金に寄付したクラブに贈られます。	ポール・ハリス・フェロー（PHF）は年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に累計 1000 ドル以上寄付した人が認証されます。	遺贈友の会は恒久基金に累計 10,000 ドル寄付するか、あるいは誓約することで認証されます。
	ポール・ハリス・ソサイエティーは年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に毎年、累計 1000 ドル以上寄付する人が認証されます。	メジャードナーは TRF への寄付額が累計 10,000 ドルを超える時、認証されます。
あなたの支払う RI への会費は TRF に使われることはありません。すべて自由意志の寄付金で成り立っています。	ポリオプラスは、ポリオを撲滅するための世界的なキャンペーンのために TRF に寄付される資金を受けるプログラムです。	アーチ・クランフ・ソサイエティーは TRF への寄付額が累計 250,000 ドルを超える時、認証されます。

セッション4 資料2 2020年 FACTS【実績】

SUMMARY STATISTICS

Contribution summary	2019-20 unaudited	Cumulative
Annual Fund	\$123.6 million	\$2.9 billion
Endowment Fund	\$39.3 million	\$414.3 million
PolioPlus Fund	\$132.9 million	\$1.8 billion
Other*	\$43.0 million	\$278.3 million
Total outright contributions	\$338.8 million	\$5.4 billion
Total new commitments to the Endowment Fund	\$52.8 million	\$838.3 million
Polio transfers**	\$17.0 million	-
Grand total	\$408.6 million	-
Program awards & operations	\$327.7 million	Since 1947: \$4.9 billion

* Includes cash contributions to global grants, directed gifts, and the Disaster Response and donor advised funds

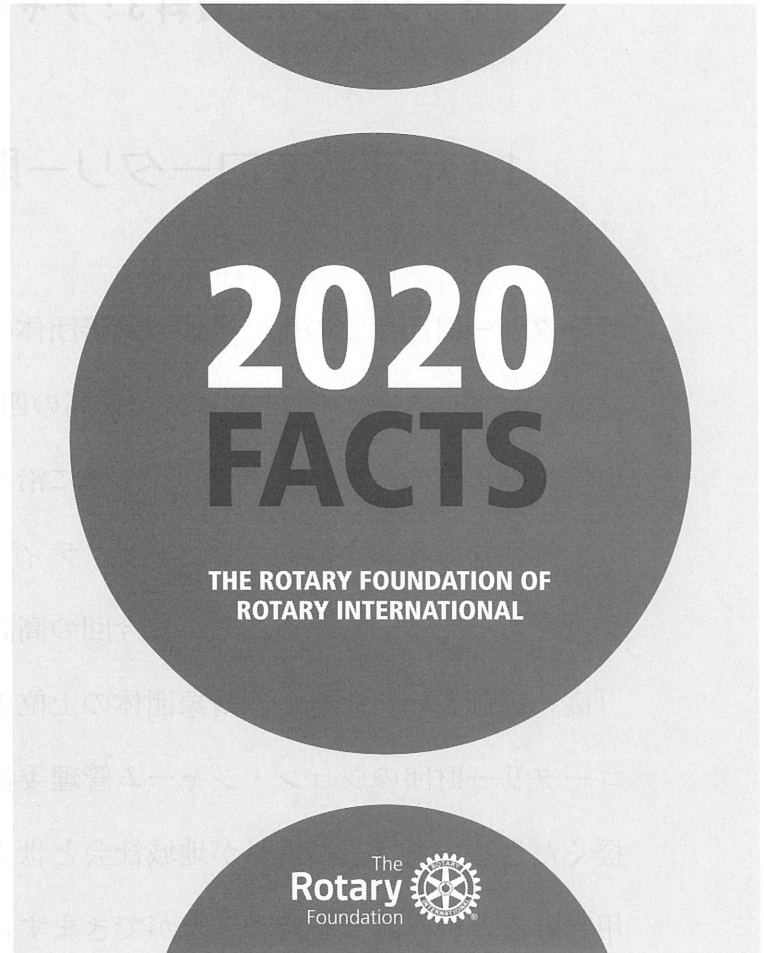
** District Designated Fund transfers and the resulting World Fund match to PolioPlus, affinity card royalties, and donor advised fund transfers to PolioPlus

For additional information, contact:

The Rotary Foundation
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue, Evanston, IL
60201-3698 USA
Phone: +1-847-866-3000; Fax: +1-847-328-4101
rotarysupportcenter@rotary.org
Rotary.org



159-EN-(1120)



プログラム

(すべての数字は2021年6月30日現在のものであり、米ドルで表示されています)

ポリオプラス

1988年以来、ロータリーとパートナー団体は、約30億人の子どものポリオの予防接種を行ってきました。2021年6月現在、ロータリーは世界的ポリオ根絶活動に対し22億ドル以上を投入し、ポリオのない世界を実現するために、野生型ポリオウイルスが残る最後の2カ国での根絶活動を継続しています。2020-21年度、ポリオプラス・パートナー補助金を含むプログラム補助金の総額は1億5,290万ドルでした。

グローバル補助金

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供します。活動には、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームが含まれます。2020-21年度、財団は2,066件のグローバル補助金を承認し、プログラム授与額は合計1億3,000万ドルに上りました。

地区補助金

地区補助金は、ロータリー財団の使命に関連した小規模で短期的なプロジェクトを支えます。2020-21年度、財団は467件の地区補助金を承認し、プログラム授与額は合計3,110万ドルに上りました。

災害救援補助金

ロータリー災害救助補助金は、過去6カ月間に自然災害により被災した地域での救援および復興活動を支援します。2020-21年度、財団は55件の災害救援補助金を承認し、プログラム授与額は合計310万ドルとなりました。

ロータリー平和センター

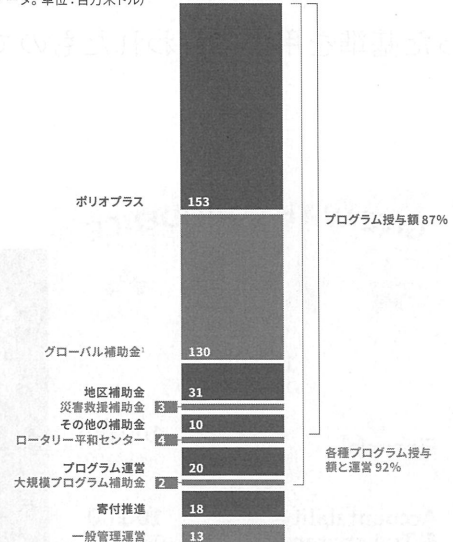
ロータリー財団は毎年、ロータリー平和センターで学ぶ平和フェローの研修を支えています。平和フェローは平和センターで修士号または専門能力開発修了証の取得を目指します。2002-03年度以来、115カ国以上から1,487人のフェローがこのプログラムに参加してきました。2020-21年度、63カ国から117人のフェローがロータリー平和センターで留学を開始し、フェローとセンターへの授与額は合計440万ドルとなりました。

大規模プログラム補助金

大規模プログラム補助金は、ロータリー会員が経験豊富なパートナー団体と協力し、大勢の人に恩恵をもたらす大規模で効果の高い3~5年間のプロジェクトを実施することを可能とします。2020-21年度の補助金200万ドルは、会員主導による「マラリアのないザンビアのためのパートナー」プログラムに授与され、パートナー団体からこれに400万ドルが上乗せされました。

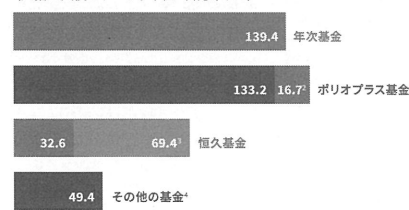
2020-21年度総支出: 3億8,400万ドル

(四捨五入後のデータ。単位: 百万米ドル)



2020-21年度寄付総額: 4億4,090万ドル

(四捨五入後のデータ。単位: 百万米ドル)



¹ 基金その他別当
² ポリオプラスへの納入
³ 恒久基金への新増資の総額
⁴ グローバル補助金への現金寄付、災害救援基金、使途指定基金、匿名指定寄付を含む

セッション4 資料3：チャリティーナビゲーターの評価

14年連続でロータリー財団に最高の格付け評価

ロータリー財団はこの度、米国の慈善団体の格付けを行う独立機関であるチャリティー・ナビゲーターから14年連続で最高の四つ星評価を受けました。

財団が慈善部門のベストプラクティスに沿って財務的に効率の高い方法で使命を遂行し、健全な財務およびアカウンタビリティ（説明責任）と透明性へのコミットメントを身をもって示していることが、今回の高評価につながりました。

「高い評価をいただき、全対象団体の上位1%に入れたことを光栄に思います」と、ロータリー財団のジョン・ジャーム管理委員長は述べます。「ロータリー財団をご支援くださる方々は、ご寄付が地域社会と世界に末永いインパクトをもたらすために活用されるという誇りを持つことができます」

この評価は、寄付の活用、プログラムとサービスの維持、ガバナンスと情報開示といった基準を用いて行われたものです。

記事：国際ロータリー 2022年2月2日



自動定期寄付

ロータリーの新しいご寄付の方法



定期寄付の利点

- ✓ **時間の節約**：最初の設定を行えば、毎回の寄付の手続きをする必要はありません。
- ✓ **コスト削減**：節約された事務費を活動に当てる事が可能になります。
- ✓ **より多くの人々を支援**：より多くの活動資金で、より多くの人々への支援が可能になります。

効率性

寄付金が直接ロータリーに送金されるため、手続きにかかる時間がなくなり、ロータリアンは活動に集中できます。

利便性

定期寄付は、個人の認証（ポール・ハリス・フェロー、アーチ・クランフ・ソサエティ、大口寄付）やクラブ・パナーの認証に適用されるため、認証の手続きにかかる時間が節約できます。

安全性

ロータリー財団への寄付を行う最も安全な方法です。

世界でもっと多くの「よいこと」をしよう

自動定期寄付はクレジットカードによるご寄付のみとなります。

ご寄付はこちらから：www.rotary.org/ja/give

定期寄付の設定を変更される場合は、日本事務局財団室までご連絡ください。

Eメール：kifu@rotary.org

ファックス：03-5439-0405

電話：03-5439-5805



EVERY
ROTARIAN
EVERY
YEAR



ご寄付のページ

ロータリーダイレクト

ロータリーの定期的寄付プログラム よいことをすることは簡単にできます！

ロータリーダイレクトは時間やお金を節約し、命を救います。

- ✓ **時間** — 1度サインすれば、継続した支援ができます
- ✓ **お金** — 低い管理費用により、プログラムへの資金がより多く投入される
- ✓ **命** — 世界でよいことをするために、ロータリー財団へ寄付を

5 会員の参加を促す

私が積極的にロータリーの活動に参加することで、クラブをより強くします。



セッションの目標

- クラブ会員にロータリー活動の参加を促すことの重要性
- 会員の参加を促す方法を探る。
- あなたにとってのロータリーの魅力を確認する。

セッションの問い

- 1) あなたはロータリークラブのどこに魅力を感じて入会し、なお今も在籍しているのでしょうか？ あなたがロータリーを続ける理由は？
入会の動機と継続の理由について考えましょう。(資料2:P28, 資料3:P29)

- 2) あなたがクラブに入会した時のことを思い出してください。オリエンテーションや新会員研修の機会がありましたか？ 新会員に対して、どのような参加を促す工夫があったらよかったと思いますか？

- 3) あなたのクラブは会員の参加を促すためにどのような工夫をしていますか？ 例会の工夫は？ 奉仕プロジェクトへ参加させる工夫は？ 同好会などがありますか？ その活動は活発ですか？

- 4) クラブ会員の参加を促し満足度を高めるために何が必要だと思いますか？

セッション5 資料1：会員満足度調査

(3 ページ)

このアンケートは、会員の、クラブの活動・運営に対する満足度を知るためのものです。クラブ運営改善の基礎資料となりますので、会員の皆様全員に記入をお願いしています。無記名ですので、率直なご意見をお聞かせください。(以下の質問の該当する項目に印を付けてください。)

あなたは、私たちのロータリークラブに受け入れられている(歓迎されている)と感じますか。 はい いいえ

1-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。(該当する項目すべてに印を付けてください)

- 他の会員と比べて、私は歓迎されていないと感じる
- より高齢のため より若年のため 性別の違い 民族性の違い
- 他のクラブ会員が私と交流する努力をしていない
- その他の理由(具体的に) _____

あなたはクラブ指導者とうまくやれたと思っていますか？

はい いいえ

1-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。

(当てはまるものすべてを印を付けてください)

- クラブ指導者はあまりにも多く責務を担っているため、私は負担になりたくなかった。
- クラブ指導者は自身の行動計画を持っており、他の会員の考えに興味を示さなかった。
- クラブリーダーと接するときに、心地よいと感じるほど長く会員でなかった。
- 私は愚痴ばい人と思われなくなかった。
- その他 _____

私たちのクラブが、下記の活動に参加している度合いについてどう思いますか。

活動の種類	クラブの参加の度合い			
新会員勧誘	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
会員のためのオリエンテーションと教育	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
地域への奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
国際的奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
クラブの広報活動	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
募金活動	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
ロータリー財団活動	<input type="checkbox"/> 優秀	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない
他クラブとの交流・親睦活動	<input type="checkbox"/> 過度	<input type="checkbox"/> 適当	<input type="checkbox"/> 不十分	<input type="checkbox"/> わからない

あなたはクラブの活動に参加しましたか。

はい いいえ

4-2 「いいえ」の場合、どうしてですか。

その他の理由(具体的に) _____

クラブの活動に対するあなた自身の参加状況を記してください。

会員増強	<input type="checkbox"/> 現在参加している	<input type="checkbox"/> 参加したい
会員のためのオリエンテーションと教育	<input type="checkbox"/> 現在参加している	<input type="checkbox"/> 参加したい
地域への奉仕プロジェクト	<input type="checkbox"/> 現在参加している	<input type="checkbox"/> 参加したい

- | | | |
|-------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 国際的奉仕プロジェクト | <input type="checkbox"/> 現在参加している | <input type="checkbox"/> 参加したい |
| クラブの広報活動 | <input type="checkbox"/> 現在参加している | <input type="checkbox"/> 参加したい |
| 募金活動 | <input type="checkbox"/> 現在参加している | <input type="checkbox"/> 参加したい |
| ロータリー財団活動 | <input type="checkbox"/> 現在参加している | <input type="checkbox"/> 参加したい |
| 親睦活動 | <input type="checkbox"/> 現在参加している | <input type="checkbox"/> 参加したい |
| その他 _____ | <input type="checkbox"/> 現在参加している | <input type="checkbox"/> 参加したい |

あなたは、クラブの活動およびプロジェクトへの参加に対し満足していますか。

- 非常に満足 満足 不満足

「不満足」の場合、どうしてですか。(該当する項目すべてに印を)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 自分の知識不足 | <input type="checkbox"/> その活動についての情報が不足している |
| <input type="checkbox"/> 性格的に合わない | <input type="checkbox"/> リーダーや他の会員から支援がない |
| <input type="checkbox"/> 出費が多い | <input type="checkbox"/> 個人的な時間の不都合 |
| <input type="checkbox"/> その他 (具体的に) _____ | |

下記の会員活動に関する費用をどう思いますか。

- | | | |
|--------------|-----------------------------|-----------------------------|
| クラブ会費 | <input type="checkbox"/> 過度 | <input type="checkbox"/> 妥当 |
| 例会の費用 | <input type="checkbox"/> 過度 | <input type="checkbox"/> 妥当 |
| 分担金 | <input type="checkbox"/> 過度 | <input type="checkbox"/> 妥当 |
| 奉仕プロジェクトへの寄付 | <input type="checkbox"/> 過度 | <input type="checkbox"/> 妥当 |
| ロータリー財団への寄付 | <input type="checkbox"/> 過度 | <input type="checkbox"/> 妥当 |

あなたは、毎週の例会について下記の点をどう評価されますか。

- | | | | |
|--------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| ロータリーに関する内容量 | <input type="checkbox"/> 優秀 | <input type="checkbox"/> 普通 | <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 時間的な長さ | <input type="checkbox"/> 優秀 | <input type="checkbox"/> 普通 | <input type="checkbox"/> 不十分 |
| プログラム構成 | <input type="checkbox"/> 優秀 | <input type="checkbox"/> 普通 | <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 親睦の時間 | <input type="checkbox"/> 優秀 | <input type="checkbox"/> 普通 | <input type="checkbox"/> 不十分 |
| 情報交換の機会 | <input type="checkbox"/> 優秀 | <input type="checkbox"/> 普通 | <input type="checkbox"/> 不十分 |

- | | | | |
|-------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------|
| 例会場所 | <input type="checkbox"/> 便利 | <input type="checkbox"/> 不便 | 提案する他の場所： _____ |
| 例会時間帯 | <input type="checkbox"/> 便利 | <input type="checkbox"/> 不便 | 提案する時間帯： _____ |

例会場のどの面に不満を感じますか。(該当する項目すべてに印を付けてください)

- サービス
 室内装飾/雰囲気
 食事の質
 食事の費用
 駐車場
 その他 _____

下記の改善はクラブ例会を改善するでしょうか？

(該当する項目すべてに印を付けてください)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> よりよいスピーカー | <input type="checkbox"/> 親睦にもっと焦点を当てる |
| <input type="checkbox"/> プログラムの話題と種類を増やす | <input type="checkbox"/> 職業情報にもっと重点を置く |
| <input type="checkbox"/> 家族をもっと巻き込む | <input type="checkbox"/> よりよい時間管理 |
| <input type="checkbox"/> 奉仕の機会を増やす | <input type="checkbox"/> リーダーシップの機会を増やす |

私たちのクラブの親睦活動の量はどのように評価されますか？

- 過度 適正 少なすぎる

私たちのクラブのウェブサイトやニュースレターを通じて提供するロータリー情報の量についてどのように評価されますか。

- 優秀 普通 不十分

1 2. 私たちのクラブのウェブサイトやニュースレターをあなたはどのように評価されますか。下記の言葉のうちから該当する項目をすべて印を付けてください。

- 興味がある
 役に立つ
 情報価値がある
 うんざり
 限られている
 情報価値がない

1 3. そのほかに、あなたを変えてほしいと思うことはありますか。

1 4. あなたの配偶者／パートナー／家族は、あなたがロータリーに参加していることに関してどのように思っていますか。(該当する項目すべてに印を付けてください)

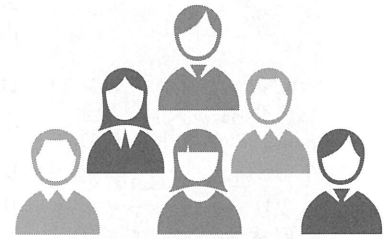
- 誇りに思っている 時間をかけすぎると思っている
 もっと知りたいと思っている 費用がかかり過ぎると思っている
 他のロータリー配偶者／パートナー／家族との交流を求めている
 会員となることに関心があるだろう
 その他 (具体的に) _____

セッション5 資料2

会員維持のための10のポイント

1. クラブの会員維持の歴史及び会員維持率を調査測定する
2. 入会前のオリエンテーションプログラムを準備する
3. 歓迎する一職務を割り当てる一会員に紹介する
4. メンターを選任し、新会員を支援する
5. 新会員の歓迎会を行う
6. 一年後、新会員の活動を評価するとともに、新会員から感想を聞く
7. 新会員が活躍する機会を確保する
8. 会員の職業上の発展の機会を提供するネットワークを構築する
9. 退会の危険な兆候を注目し、的確な対策を講じる
10. 革新的であれ ー 私たちがクラブ会員であり続ける理由を強調する

会員維持力を高める



「会員が増えているわけではないが、減っているわけでもない」というクラブの多くは、会員数が比較的安定しているために、会員維持の問題があっても気づいていないことが少なくありません。頻繁に出る退会者を新入会者で補っているクラブは、会員が維持できていないだけでなく、会員増の機会を逃しています。会員維持調査は、クラブでの入退会が会員数の増減にどのようなにつながっているかを知る手がかりとなります。

会員維持調査の目的

- 会員が入会から何年後に、どのような理由で退会するのかを調べる。
- 会員の関心と意欲を維持するための戦略を立てる。

準備

My ROTARYで利用できるクラブ会員レポートを参照します。レポートを閲覧できるのは会長、幹事、会計、会員増強委員長、財団委員長のみですが、レポート閲覧の権限を一時的にほかの会員に委任できます（データ分析の経験のある会員などが適任です）。

はじめよう

ステップ1: クラブの過去の会員維持率を確認

ロータリークラブ・セントラルの「各種レポート」のページから、「クラブに関するレポート」、「会員維持レポート」の順にクリックし、既存会員の維持率を確認します。


「会員維持レポート」は、以下の手順で表示できます。

- My ROTARYにログイン
- 「行動する」のメニューから「ロータリークラブ・セントラル」をクリック
- 開いたページの左側にある「レポート」をクリック
- 「クラブに関するレポート」の「会員維持レポート」をクリック



各ステップに1週間以上かかる場合もあります。あらかじめ十分な時間を見積もっておきましょう。



レポートをパソコンに保存したい場合は、エクスポートのアイコン () をクリックし、ファイル形式 (PDF、エクセル、CSV) をお選びください。保存したレポートを印刷することもできます。

ステップ2:退会の時期と理由を調査

「退会状況」のレポートから、退会の一番多い時期と、退会理由を確認します。入会何年後に退会する会員が多いかを知ることで、会員維持におけるクラブの問題点を探り、改善策を絞ることができます。

ロータリークラブ・セントラルの「各種レポート」のページから、「クラブに関するレポート」、「退会状況」の順にクリックします。

レポートをパソコンに保存したい場合は、エクスポートのアイコン (左記参照) をクリックし、ファイル形式 (PDF、エクセル、CSV) をお選びください。保存したレポートを印刷することもできます。

「退会状況」のレポートは、以下の手順で表示することもできます。

- My ROTARYにログイン
- 「行動する」のメニューから「ロータリークラブ・セントラル」をクリック
- 開いたページの左側にある「レポート」をクリック
- 「クラブに関するレポート」の「退会状況」をクリック

ステップ3:関心と意欲を維持するための戦略

「会員維持レポート」と「退会状況」レポートを基に、会員増強委員会と以下の点を検討します。

- 退会していくのは、長年の会員か、新会員か、またはその両方か。
- なぜ退会していくのか。

ステップ4:行動計画

会員増強委員会の検討結果をクラブ全体に報告した上で、クラブの弱点を改善し、強みを生かす方法を話し合います。

ロータリーによる調査結果

クラブの強化は、退会理由を理解することから始まります (「退会者アンケート」(6.3ページ) 参照)。以下は、ロータリーが、世界中のクラブにおける退会理由を調査した結果と、その対策です。

入会后1年以内の退会

1年以内に退会する会員の多くは、入会前に会員義務について十分な説明を受けなかった、入会後にロータリーに関する十分な教育を受けなかった、という理由を挙げています。また、出席規定や経済的な負担、期待したほど会員同士の交流がなかった、という理由もありました。

対策

- 会員となることで得られる機会、会員として果たすべき義務を、入会前に十分に説明する。
- 有意義な入会式を行い、クラブ全員で入会者を歓迎する。
- 楽しく、活気があり、堅苦しくない雰囲気をつくる。
- 新会員のメンターとなる会員を決める。メンターは、クラブの文化と伝統を新会員に説明し、質問に答え、ほかの会員との交流を援助する。新会員が連絡なく例会を欠席した場合は、メンターが連絡を取って事情を聞く。
- 新会員オリエンテーションを実施する。
- 新会員を委員会委員などの役割に抜擢する。
- 新会員と対話する機会を設け、ロータリーについてよく理解してもらう。



「会員の満足度を高める」の章に収められている「会員満足度アンケート」を用いて、クラブに対する意見や改善のアイデアを全会員に尋ねてみましょう。

入会1～2年後の退会

入会1～2年後に退会した会員の多くは、クラブに溶け込めなかった、期待したほどの親睦がなかった、多忙で出席規定が守れなかったという理由を挙げています。

対策

- 会員が関心のある活動や委員会に参加できるようにする。
- クラブの親睦や活動を活性化させるアイデアを会員から募る。
- 青少年交換学生世話役や、ローターアクトクラブ/インターアクトクラブとの連絡役となってもらい、若者との交流を図る。
- 新会員だけでなく入会後1～2年後の会員にもメンターを付ける。メンターとの相性が合っているかどうかを定期的に確認し、会員が別のメンターを望む場合は、ほかの会員に交代してもらおう。

入会3～5年後の退会

入会3～5年後に退会した会員は、期待ほどの親睦がなかった、クラブのリーダーに不満を感じた、多忙で出席規定が守れなかったという理由を挙げています。

対策

- リーダー的役割を担う機会を与える（役員、メンター、地区活動への参加など）。そうすることで、クラブに貢献し、重視され、運営上の決定にかかわっていると実感してもらおう。
- 会員の意欲を高め、例会や活動の活性化を図るために、新しい試みを取り入れたり、現会員の教育プログラムを実施したりする。
- クラブ改善のアイデアを会員から募る。
- 会員が自分の専門知識やスキルを活用できる機会を設け、その貢献を認める。

入会6～10年後の退会

入会後6～10年後に退会した会員からは、期待ほどの親睦がなかった、クラブのリーダーに不満を感じた、という理由が挙げられました。また、退職や移転による退会もありました。

対策

- 多くの人と知り合い、所属クラブ以外での経験を積んでももらうために、地区の活動（地区大会の計画、地区委員会など）に参加したり、ロータリー親睦活動グループへの参加を勧める。
- 退職とともに退会を予定している会員には、退職後もクラブに留まり、豊かな経験を生かして若手会員のメンターとなるなど、後進の育成にあたることを勧める。
- 移転する会員をMy ROTARYからほかのクラブに紹介する。または、退会者がほかのクラブへの移籍を希望する場合は、ロータリーに知らせるよう勧める。
- 会員が自分の専門知識やスキルを活用できる機会を設け、その貢献を認める。

入会后10年以降の退会

入会后10年を過ぎて退会した会員の多くは、例会や活動に関心が持てないことを理由として挙げています。また、退職、家庭の事情、経済的な負担、健康上の理由から退会を選ぶ人もいます。

対策

- できるだけ対話の機会を設け、上記のいずれかの理由によって退会する可能性があるかどうかを探る。理由自体を変えることができなくても、事情を認識することで、退会という事態を避けられる場合があります。
- 例会を活性化するアイデアを募る。または、ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会委員長となることへの関心があるかどうか尋ねる。
- (退職などによって) 経済的な負担を感じている場合、会費を軽減することを検討する。
- 会員が自分の専門知識やスキルを活用できる機会を設け、その貢献を認める。
- 新会員のメンターとなることに関心があるかどうか尋ねる。

6 奉仕プロジェクトを創造する

私は、職業人のニーズを満たす世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。



セッションの目標

- あなたのクラブの奉仕プロジェクトをどのように立案し、遂行することができるかを学ぶ。
- 奉仕プロジェクトの成功を評価する方法を学ぶ

セッションの問い

1) あなたのクラブにおける、過去 3 年間の社会奉仕活動や国際奉仕活動の例を挙げてください。

- ① それは、どのような事業ですか。それは、いままでの事業と比較して何か創造的あるいは独創的な内容でしたか。それは、どういった理由から始められた事業ですか。
- ② そのための資金はどのようにして調達しましたか。
- ③ その事業に対し、クラブの会員はどのように関わりましたか。
- ④ その事業により、どのような成果が上げられましたか。その事業は今後も継続していく予定ですか。

*上記の質問に対する答えを意識することで、クラブの奉仕プロジェクトの全体像や課題を整理することができます。

2) もし、「あなたが奉仕プロジェクト委員長に任命されたら…」、どのような活動を実行してみたいとお考えですか。

地域のニーズや世界のニーズを捉えていますか。

新規性、創造性、独創性、実行可能性、クラブ会員の協力を得られるか、資金調達の可能性、被奉仕者への影響（事業の成功性）、継続性、持続可能性などを考慮して考えてみましょう。

